

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
高槻駅周辺地区(3期)

令和6年3月

大阪府高槻市

1. 数値目標の達成状況の確認（確定値）

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	通行者数	人/日	98,207	102,557	70,644	確定 見込み ○	△	あり なし ●	105,391	R5年11月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事後評価時は、コロナ渦であり、人出が少ない状況であったが、フォローアップ時は、コロナ渦が明け(2類から5類へ移行)、外出する人が増え、関連事業に位置付けている安満遺跡公園及び高槻芸術文化劇場南館(市民会館)で実施されるイベントが活発化するなど、想定以上のにぎわいを創出することができ、基幹事業で整備した誘導ルートへの人通りが増えたことが目標を達成したことの要因であると推測される。
指標2	保護者や子どもにとって良い環境が整い、住みやすいと思う割合	%	68.5	75.6	96.1	確定 ○ 見込み	○	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	高槻子ども未来館の整備に加え、関連事業である安満遺跡公園において、全天候型の子どもの遊び施設を配置する等、子育て環境の向上に寄与する整備が完了したことから、目標値を達成することができたと推測される。
指標3	道路の満足度	%	58.4	60.5	62.2	確定 ○ 見込み	○	あり ● なし	66.3	R5年11月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	計画に位置付けた事業が全て完了したことにより、“数年で歩きやすくなった” “エスカレーターが多くて便利” “導線が分かりやすい” “道が綺麗”等の意見があり、整備に対して評価が得られ、目標値を達成することができたと推測される。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				R 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み				R 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み				R 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策（事項）		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	駅周辺の機能強化を継続し、市の玄関口としての魅力的な空間形成を早期実現	事後評価時点で完了していなかった事業であるJR高槻駅北駅前広場のバリアフリー化を実施。 当初4期計画に位置付けていなかった「将棋のまち高槻」としての要素事業を追加し、更なる強化を図る。	3期計画では、JR高槻駅及び阪急高槻市駅の駅前広場のバリアフリー化を実施し、魅力的な都市空間を一定形成することができた。 4期計画を着実に進めることにより引き続き、市の玄関口としての魅力的な空間形成を図る。	<4期計画事業例> 高槻駅前線の無電柱化、高槻北駅南芥川線舗装高機能化、駒音公園整備等
	拠点間のアクセス機能の強化及び都市拠点の機能強化	事後評価時点で完了していなかった事業であるJR高槻駅北駅前広場のバリアフリー化及び野見八幡線出丸野見線の舗装高機能化を実施。 当初4期計画に位置付けていなかった「将棋のまち高槻」としての要素事業を追加し、更なる強化を図る。	3期計画では、安満遺跡公園へのアクセスルートの歩行空間確保及び舗装高機能化等を実施することによりアクセス機能の強化を図ることができた。 4期計画を着実に進めることにより引き続き、拠点間のアクセス機能の強化及び機能強化を行う。	<4期計画事業例> 高槻城公園（北エリア）整備、大手八幡線・野見八幡線無電柱化、真上南芥川線道路空間再配分等
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	駅周辺の機能強化を継続し、市の玄関口としての魅力的な空間形成を早期実現	事後評価時点で完了していなかった事業であるJR高槻駅北駅前広場のバリアフリー化を実施。 当初4期計画に位置付けていなかった「将棋のまち高槻」としての要素事業を追加し、更なる強化を図る。	3期計画では、JR高槻駅及び阪急高槻市駅の駅前広場のバリアフリー化を実施し、魅力的な都市空間を一定形成できた。 4期計画を着実に進めることにより引き続き、市の玄関口としての魅力的な空間形成を図る。	<4期計画事業例> 高槻駅前線の無電柱化、高槻北駅南芥川線舗装高機能化、駒音公園整備等
	拠点間のアクセス機能の強化及び都市拠点の機能強化	事後評価時点で完了していなかった事業であるJR高槻駅北駅前広場のバリアフリー化及び野見八幡線出丸野見線の舗装高機能化を実施。 当初4期計画に位置付けていなかった「将棋のまち高槻」としての要素事業を追加し、更なる強化を図る。	3期計画では、安満遺跡公園へのアクセスルートの歩行空間確保及び舗装高機能化等を実施することによりアクセス機能の強化を図ることができた。 4期計画を着実に進めることにより引き続き、拠点間のアクセス機能の強化及び機能強化を行う。	<4期計画事業例> 高槻城公園（北エリア）整備、大手八幡線・野見八幡線無電柱化、真上南芥川線道路空間再配分等

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
-	-	-	-